

1. 件名：「柏崎刈羽原子力発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（2号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（8）」
2. 日時：令和2年6月16日（火） 13時30分～15時30分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）
4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

藤森安全管理調査官、櫻井安全審査官、宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全部門

池田上席技術研究調査官、河野主任技術研究調査官、

小嶋主任技術研究調査官、橋倉技術研究調査官、北條技術研究調査官、

渡辺技術研究調査官

地震・津波研究部門

鈴木技術参与、澁谷技術参与、土居技術参与

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

第一保全部 高経年化評価グループマネージャー 他10名※

本社 原子力設備管理部設備技術グループマネージャー 他4名※

5. 要旨

- (1) 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、柏崎刈羽原子力発電所の原子炉施設保安規定変更認可申請書（2号炉の長期保守管理方針の追加）に関して、原子力規制庁が追加で説明を求めたコンクリート及び鉄骨構造物、耐震安全性評価等の高経年化技術評価の内容について、回答があった。
- (2) これに対して、原子力規制庁は、本日回答があった事項を含め高経年化技術評価を引き続き確認していく旨を伝えた上で、以下の事項などについて説明するよう求めた。

<コンクリート>

- 建物外壁の塩分浸透評価における塩化物イオン濃度の回帰分析結果について
- 海水とサブドレンピット地下水に含まれるイオン濃度（塩化物、ナトリウム及びカリウム）の比較について

<耐震安全性>

- 炉心シュラウドの疲労評価におけるV16溶接線の亀裂除去部位の評価について
- 炉心シュラウドのIGSCC（粒界型応力腐食割れ）評価に関して、H6溶接

線の健全性評価の扱いについて

(3) 東京電力より、今後の審査において説明していく旨の回答があった。

6. その他

参考資料：

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 2号機 高経年化技術評価書（令和元年9月26日提出済）
(https://www.nsr.go.jp/disclosure/law_new/RTS/300000037.html)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 2号炉 高経年化技術評価（共通事項） 補足説明資料（令和元年12月19日提出済）
(<https://www.nsr.go.jp/data/000294796.pdf>)
(<https://www.nsr.go.jp/data/000294799.pdf>)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 2号炉 高経年化技術評価（コンクリート及び鉄骨構造物） 補足説明資料（令和2年3月17日提出済）
(<https://www.nsr.go.jp/data/000306726.pdf>)
(<https://www.nsr.go.jp/data/000306725.pdf>)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 2号炉 高経年化技術評価（耐震安全性評価） 補足説明資料（令和2年2月27日提出済）
(<https://www.nsr.go.jp/data/000304899.pdf>)
(<https://www.nsr.go.jp/data/000304903.pdf>)

以上